

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	英語コミュニケーションⅡ					学期	曜 日	校時
英 語 名	English CommunicationⅡ							
担 当 教 官 名	稲毛 逸郎	単位数	1 単位	必修 選択	必修	前期	火曜日	3 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
英語のリスニングとスピーキングの技能に焦点を当てて訓練する。リスニングについては、自然な発話スピードの英語の聞き取りに慣れることを主眼に、英語のリズムやイントネーション等の音声的特徴についても学んでいく。スピーキングについては、自分の考えをより効果的に伝えるための表現を学び、また、それを自分のことばとして発表する訓練をする。その他、適宜、様々な言語活動(role-playing, 3-minute speech, impromptu speech 等)を行う予定である。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
Let's Be Friends!Mami Otani, et al. Macmillan Languagehouse.								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 官 研 究 室		
Ef	定期試験(60%)、毎回実施予定の小テスト(10%)、授業中の発表活動(20%)、授業への参加状況等(10%)を総合的に評価する。							
授 業 計 画								
<p>授業は、(1)自然な発話スピードの英語を聞き取る練習、(2)英語の会話表現を学び、その表現を用いて自ら発表する練習、(3)英語を用いて、自分の言いたいことを効果的に発表する練習、という流れで進める予定である。</p> <p>尚、授業で取り扱う題材とその進度の大まかな目安は、次の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Address terms 2. Small talk 3. Compliments 4. I beg your pardon? 5. Answer with additional information 6. Back channeling 7. Strong responses 8. Showing interests 9. Thanking 10. Complaints 11. Apologies 12. Dealing with undesirable questions 13. Requests 14. Invitation 15. Softners 								
<p>オフィスアワー(質問受付時間): 月曜日 16:00 ~ 18:00 教官研究室</p> <p>E-mail Address: inage@net.nagasaki-u.ac.jp</p>								